

校長室から

校長 芳賀 雄太

2024年が始まり早くも1か月が過ぎようとしています。1月1日から石川能登での大地震が発生し、日本で生きる私たちにとっては心痛むスタートとなりましたが、皆さん一人ひとりにとって良い1年になることを願い年始めのスタートを切りたいと思います。

さて、私は昨年末から今年の始めにかけて、テレビで昨年開催されたWBC特集で参加選手のインタビューやコメント、NHKで栗山監督とユニクロ社長との対談が放送された番組を観たり、講演会では、サッポロビールの高島英也社長、セーコーマートの丸谷智保会長の話を直接聞く機会がありました。どの内容もとても新鮮で興味深く見聞きすることができ、貴重な時間となりました。これらの話を聞きながら頭に浮かんだことは「自分ならどうするか?」という考え方でした。想像力を働かせ頭の中で様々なシミュレーションを描くことも人間として重要な頭脳の使い方だと思います。幸い今回の地震では影響のない生活を過ごしていますが、「災害は忘れた頃にやってくる」「備えあれば憂いなし」等、過去の教訓を尊重しながら、かけがえのない貴重な「今」の時間を大切に、今年1年の毎日を充実させて過ごしていきましょう。

1月のトピックス

1年生の実習で餅つきを行いました。 12月19日(火)

農業と環境の授業で水稻の播種から育苗、田植、生育調査、収穫、脱穀、精米までの一連の工程を学んできました。今回はその成果として収穫したもち米を使って餅つきの実習を行いました。また、本校で栽培した小豆と大豆で作ったあんこときな粉で試食しました。この授業を通して水稻の播種から維持管理のノウハウを学ぶことができたと考えています。次年度はもっと良い水稻を栽培できるように頑張っていきます。



2月の行事予定

1/26 (金)	3年生総合的な探究の発表会（3学年）
1/29~30 (月~火)	スキー授業
2/12 (月)	考査1週間前
2/13 (火)	推薦入試
2月19~22 (月~木)	後期末考査【1・2】

Facebookで情報発信中!

